

# 東日本大震災

## 都市・農村・漁村の復興と ペアリング支援

2011年 4月 26日  
東京大学: 石川幹子

### 課題

- 原発問題 : 国の直轄に  
    <復興を考える前提>
- 復興: 広範な被災地  
    地域ごとに異なる課題  
    安全なインフラ  
    生活者の速やかな生活の安定



### 宮城県 気仙沼市 鹿折地区



### 宮城県 亘理町 荒浜 漁村



### 宮城県 山元町 農村 常磐線



被災後1カ月、  
早急に行わなければならないこと

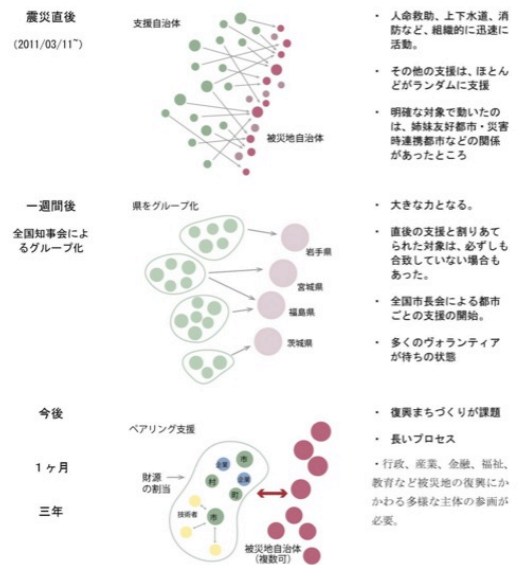
## 復興グランドデザインの作成

目標がなければ、前に進めない。

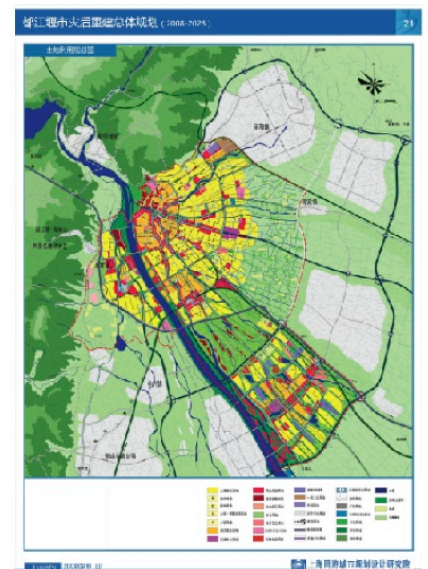
グランドデザインに必要とされること

- 地域からの復興
- 地元は、疲労困ばい
- 異なる支援が必要

## ペアリング支援の必要性



都江堰復興計画  
(2008年12月)



## 何家村一組

計画用地面積：1.51ha 居住人口：185人  
 建設用地面積：8957.5㎡ 総戸数：53戸  
 住宅建築面積：5852.6㎡  
 容積率：66%



参考 集落を活用した  
新しい農村

## 成都錦江三聖花



# 農村集落の再生 広範に広がる塩害

岩沼市 東日本大震災  
復興ランドデザイン (案)

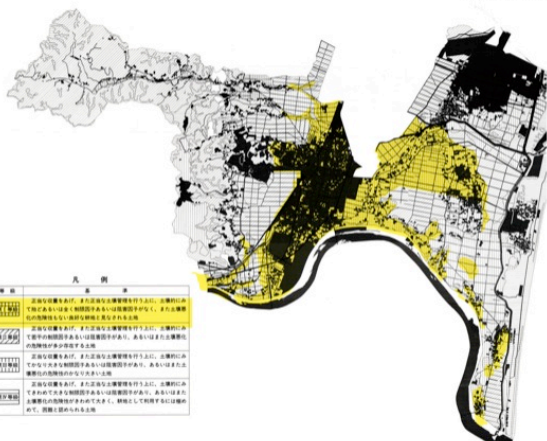
2011年4月20日

岩沼市

(協力)  
 東京大学グローバルCOEプログラム 都市空間の持続再生学の展開 エコアーバンセンター部会  
 東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻 環境デザイン研究室



2、津波からの安全なまちづくり  
生産性の高い肥沃な土壌の分布



復興のためのリーディングプロジェクト  
復興のためのリーディングプロジェクト

復興のための  
リーディングプロジェクト

- 1、仮設住宅の建設  
高齢者に優しい、緑ゆたかな暮らし
- 2、津波からの安全なまちづくり  
コミュニティを尊重した集団移転によるエコ・コンパクトシティの実現  
(三軒茶屋地区)
- 3、雇用の創出に向けた国際、先端、臨空タウンの整備
- 4、自然エネルギーを活用した先端モデル都市
- 5、将来の世界遺産となる、松島～貞山堀を結ぶ千年松原の創造  
国際観光都市、生物多様性の宝庫

ベアリング支援の推進



## 津波除け千年松山 松島方式



- ・瓦礫を活用した多重構造の松山の形成 (松島方式)
- ・世界からのペアリング支援
- ・津波除け居久根
- ・風力発電・太陽光による自然エネルギーの活用
- ・将来の世界遺産ともなる後世の人々の安全を踏まえたヴィジョン

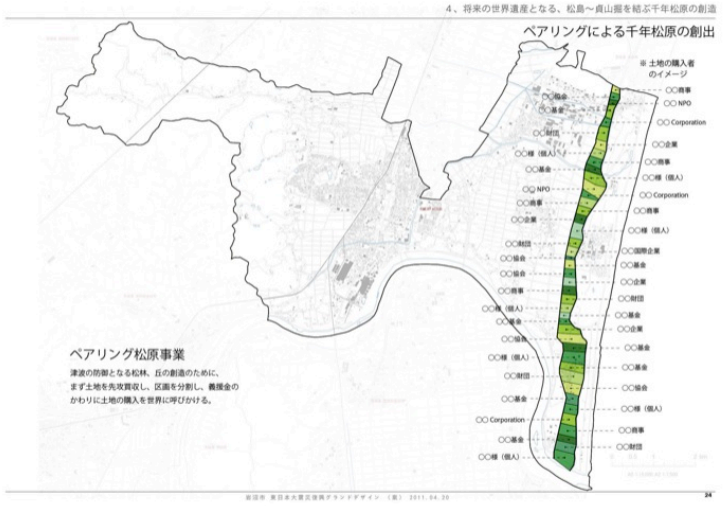
## 瓦礫 分別作業 残土とコンクリート破砕物の活用



## 津波除け 居久根 農村復興における 伝統と文化的景観の尊重

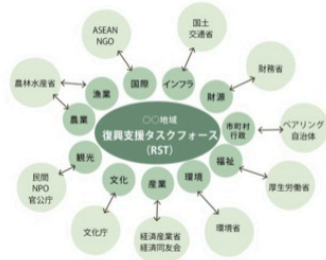


## 自然エネルギー活用: 風力発電 阿武隈川河口

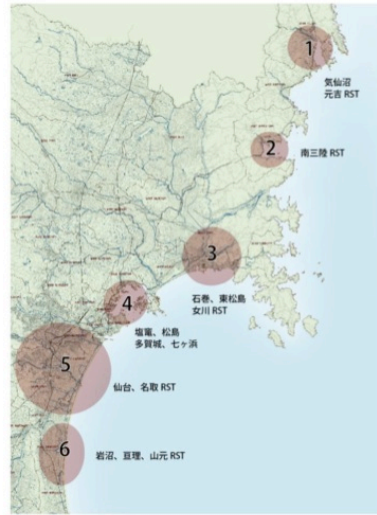


# 復興まちづくりと新たなペアリング支援

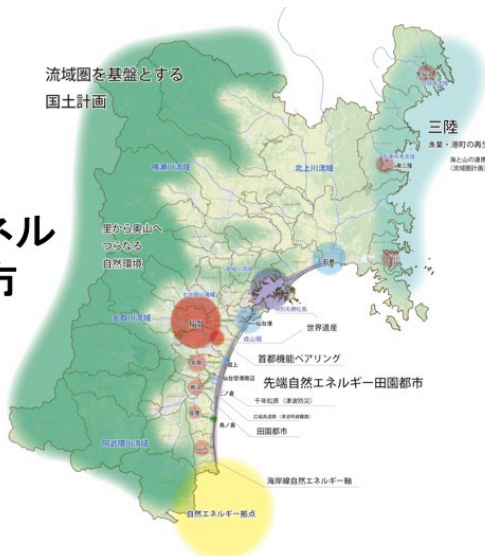
- 復興にあたり、地域的に共通の課題を有する複数(もしくは、単独の市町村)を、支援する母体をつくりだす。
- 法による、臨時行政組織の形成。財源の担保。
- 3年を目途とする時限立法システム:自治体の長をヘッドとする、復興まちづくり支援組織をインフラ、財政、福祉、住宅、産業、NPOなど、総合的分野についてつくり、共通の復興目標にむかって進む、推進母体とする。



宮城県における復興支援タスクフォース(RST)



## 復興ヴィジョン 流域圏を 基盤とする 先端自然エネルギー 田園都市



ペアリング支援による復興支援タスクフォース Reconstruction Support Task Force (RST)



### 復興の理念 わたしたちのまち、岩沼

- 遺跡が眠る千貫丘陵**

■かつて海であった海野平野…縄文時代  
野内や埋め立てられた縄文時代の遺跡は全部で11ヶ所で、土器や土器が発見されている。これらの遺跡はすべて自然環境に立脚している。これは、今から約8000〜5000年前(縄文時代中期～前期)の海野平野が、図に示すように現在の岩沼市(海野町)の海岸線が、図に示すように現在の岩沼市(海野町)の海岸線(約10km)にわたっていたことを示している。遺跡は埋もれたことにより、その存在がわからなくなっている。
- 歴史の濃縮された中心市街地**

■戦国時代からの市街地  
岩沼市は、「築山(築山山頂)」「東山(東山山頂)」「西山(西山山頂)」の3つの山が守る交通の要所であった。そのため、戦国時代として発展してきた歴史をもつ。東山の大部分は、築山山頂として現在も残っており、築山山頂が築山山頂の中心地として、現在も歴史の遺産が豊富にある。築山山頂は、築山山頂の中心地として、「二の丸」は築山山頂の中心地として、現在も歴史の遺産が豊富にある。
- 農の織りなす文化的景観**

■土地の地形に合わせた土地利用と景観  
東山山頂は、築山山頂から西に向いて傾斜している。この地形を活かして、築山山頂を築山山頂として利用した。築山山頂は、築山山頂として利用された。築山山頂は、築山山頂として利用された。築山山頂は、築山山頂として利用された。
- 真山堀と松林**

■真山堀は、堀から財政的に困窮していた  
岩沼市は、堀から財政的に困窮していた。岩沼市は、堀から財政的に困窮していた。岩沼市は、堀から財政的に困窮していた。岩沼市は、堀から財政的に困窮していた。

### 復興の理念 (参考) 新総合計画における岩沼の未来の姿

- まちづくりへの思い**

■あるまち いわぬま  
一歩前を踏み出すまちづくり
- 未来の姿**

■未来の姿  
未来の姿は、未来の姿として描かれています。未来の姿は、未来の姿として描かれています。未来の姿は、未来の姿として描かれています。

**参画と連携 行政**

3、雇用の創出に向けた国際、先端、臨空タウンの整備



松江市 東日本高速鉄道プラザデザイン (編) 2011-04-20

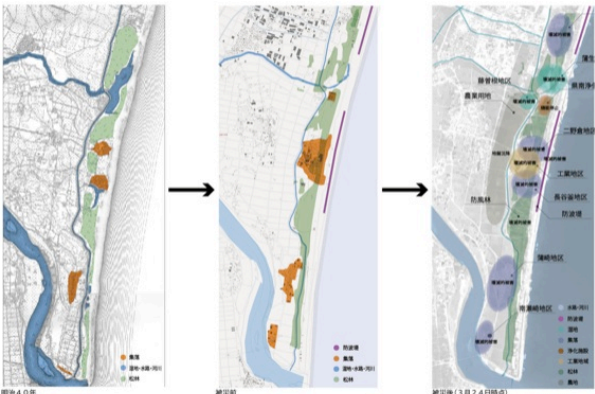
4、自然エネルギーを活用した先端モデル都市



松江市 東日本高速鉄道プラザデザイン (編) 2011-04-20

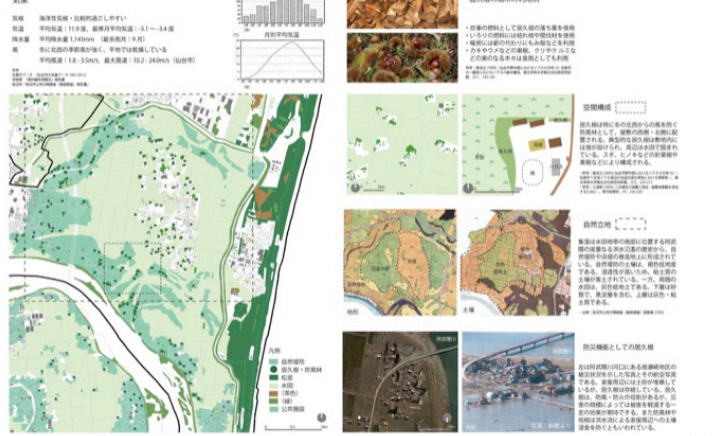
5、将来の世界遺産となる、松島～貞山堀を結ぶ千年松原の創造

明治40年から震災までの変化



松江市 東日本高速鉄道プラザデザイン (編) 2011-04-20

古くて新しい文化的景観 イグネの特徴



松江市 東日本高速鉄道プラザデザイン (編) 2011-04-20

4、将来の世界遺産となる、松島～貞山堀を結ぶ千年松原の創造

やま、まち、うみを活かした国際的観光都市



松江市 東日本高速鉄道プラザデザイン (編) 2011-04-20



松江市 東日本高速鉄道プラザデザイン (編) 2011-04-20